

シーズの名称	旋光度測定装置 ～磁気光学効果を利用した光機能デバイスの開発～		
シーズの特性		活用が期待される分野	製造業
権利等の種類 権利状態 実施許諾実績 現状(段階) 特許権の譲渡	特許 県単独所有 なし 研究開発 不可	環境浄化 医療用 工具 液晶 金型 センサ 検出器 材料 半導体 電子部品 その他	機械・器具 IT 検査装置 自動車 計測装置 表面処理 光学機器 通信機器
概要図	<div style="text-align: center; border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 磁気光学干渉素子を用いたポータブル旋光計 </div>		
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な装置構成: 光源+サンプルセル+変調素子+検出器。 ・持ち運びが可能: 小型かつ、機械的な駆動部が不要。 ・小さな消費電力: 駆動電流を既存の1/100程度に低減。 		
独自性	<ul style="list-style-type: none"> ○磁性積層膜における干渉効果により、磁気光学性能を数百倍に増強。 ○磁気光学干渉素子を用いることで、計測光の偏向状態を高精度に測定。 ○小型かつ低消費電力により、持ち運び可能なポータブル型旋光度計が実現。 		
サポート	実用化に向けた技術支援		
特許・論文等	<ul style="list-style-type: none"> ・旋光度測定装置(特許 第6368880号) ・磁気光学干渉素子を用いた旋光度計測手法の開発、第79回応用物理学会秋季学術講演会、18p-PA4-9(2018) 		
キーワード	光学活性物質測定、食品や医薬品等の品質検査		
関連記事等	なし		
お問い合わせ先	秋田県産業技術センター 共同研究推進部 TEL: 018-866-5800 Email: soudanshitu@aitc.pref.akita.jp		